

令和 5 ・ 6 年度 第 6 回 （一社）神奈川県建築士事務所協会 木造特別委員会 議事録

開催日時	令和6年2月15日（木）15：30～17：00	会 場	神事協会議室・Web 併用
出席者 （○）	担 当 理 事：×高橋康 委 員 長：○山中信悟 副 委 員 長：○高野淳一 委 員：○千賀浩一 ○堀池恒史（w） ×田中英行 ○赤川真理 ○小林匠 ○内山正行 ○内田幸夫 ×和田敏弘 担当副会長：○山口雄 事 務 局：○小林恵美		

○司会進行 山中委員長

前回議事録を確認した。

＜報告＞

理事会報告等が山口副会長よりされた。

- ・理事会に（案）として出されている『一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会 SNS 対応について』の内容について説明された。
 - 神事協公式の（親）アカウントを作り、枝分かれする形で（子）委員会のアカウントがあった方がよいとの意見がでた。また、木造特別委員会で各 SNS を立ち上げることとし、今後運営方法等を検討しすすめることとした。
- ・講習会等のアーカイブ配信を今後サポートセンターでも進めることとなっている為、木造特別委員会でアーカイブ配信を行っている際の注意事項を提出してほしいとの話しがあった。
 - 山中委員長に作成いただくこととなった。

〈議題〉

1. 講習会等の開催について

(1) 令和5年度

- ①1/30「伝統建築（寺院・茶室）の施工事例紹介・新築編」講習会
受講者からのアンケート結果及び実施報告書が提出され、内容について確認した。
内容について好評であったこと、また要望のあったテーマについて今後の講習会で取り入れる事が確認された。
- ②3/25（月）開催『株式会社横浜連合木材』見学会&研修会について
現在の申込者数が24名と定員を超えているが、会場に確認し対応可能な30名まで受け付けることとなった。
- ③3/6（水）開催 栃木県・中大規模木造建築物視察勉強会について
山中委員長と高野副委員長が参加することとなり、令和5年度予算『調査・研究費』より交通費の補助5,000円を支出することとなった。

(2) 令和6年度

- ①木造建築物の基本講座（web・2回）
日程：4/17（水）・5/17（金） 講師：山中委員長
- ②省エネ設計の基本講座（web）：7月頃開催
- ③2025年法改正解説講座：神奈川県建築安全協会（賛助会）と共同開催 8月又は9月に開催
- ④耐震診断及び耐震補強設計の基本講座（web）10月下旬頃開催 講師：堀池委員
- ⑤耐震診断及び耐震補強設計の応用講座 現場での講座を開催（又は会場講義）
- ⑥中大規模木造に関する講習会（web）11月頃開催
株式会社三菱地所住宅加工センター・ウッドハブ合同会社 で調整し進める。
- ⑦伝統的構法講習会（2回）
 - ・鎌倉市材木座光明寺 現地講習会 6月頃開催 講師：内田委員
 - ・限界耐力計算講習会（web）1月開催 講師：山中委員長
- ⑧見学会（2回）
見学時期・場所を今後検討する。

⑨調査・研究 他 仕様書等（HP 会員ページ掲載等）精査作業を行う。

引き続き赤川委員、内山委員、和田委員で進めることとした。

⑩「省エネ義務化に対する気候風土住宅の扱いについて」

1/24 に山口副会長・山中委員長・事務局小林で、神奈川県庁建築指導課へ説明に行った事が報告された。その後建築指導課担当者よりメールで今後も情報提供や情報共有を行いたい旨の連絡があったことから、折衝を継続する。

2. 令和 6 年度予算要求（案）について

総財務委員会より全委員会に向けて予算の見直しの依頼があったことから、提出した予算要求（案）の見直しを行い、総財務委員会へ再提出したとの報告があった。

3. 新耐震グレーゾーン資料作成について

正副会長会より、新耐震グレーゾーンに対する補助金制度に関する要望を行政に行う際使用する資料作成の依頼があり、内容について東京会作成資料及び千葉県補助制度一覧をもとに山口副会長より説明された。

→作成するのであれば行政に働きかける際に使用するだけでなく、一般の方に注意喚起等すべてに流用できる内容で作成するべき。

委員会で作成することは可能であるが、予算をしっかりとつけていただく必要がある。

次回委員会開催日 令和 6 年 4 月 25 日（木）15：00 ～ 16：30

以上